



豊前のおしごと 親子de体験隊

取材先 ▶株式会社 大森塗装

豊前市在住の親子記者が、市内の様々な企業や団体取材した記事を掲載する同コーナー。16回目は、宮崎佳奈子さん・悠仁くん（はるひと／10歳）・結子ちゃん（9歳）・真依子ちゃん（6歳）親子です。



「真心を込めた仕事」で地元貢献！ 頼れる塗装のプロフェッショナルを取材

今回は「株式会社 大森塗装」を取材してきました。主に塗装工事や防水工事を請け負っている同社。社長の大森さんは塗装業歴30年のベテランです。子どもの頃、図工が得意だったことからこの仕事を選んだという大森さん。地元密着型の同社は、何かあればすぐに駆け付けてくれるので安心です。

▶子どもたちに「上手！職人にならない？」と大森さん



細かいところは
刷毛で丁寧に♪

親子で内壁の塗装を体験。ローラーでペンキをムラなく塗る作業は難しいのですが、子どもたちはとても楽しそうでした。みんなで協力して、無事に真っ白な壁が完成！

案内人 代表取締役 大森 和教（かずのり）さん



人の心まで明るく塗り替えられるような地元の塗装屋さんを目指しています。

塗り方にもこだわりが詰まっている！

内壁のペンキ塗りでは、まず隅の角や電気のスイッチの周りなど、細かい部分を刷毛（ハケ）で塗り、残りをローラーで塗ります。太陽や電灯などの光が差し込む方向に向かって塗るのが、きれいに仕上がるコツとのこと。



▲「難しいけど、楽しかった～」と親子記者

仕事の中にも遊び心を持とう♪

市内のカラス天狗像5体を塗り替えた同社。塗り替えた像をよく見ると、その遊び心に気付くかも。「実は梵天（ぼんてん／首にかける丸い物）の色を虹の色から選び、一体ずつ変えているんですよ」と大森さん。ぜひ確認してみてください！



▲「質問がいっぱいあります！」

SDGs 見つけた！

地域に密着して地元貢献する塗装のプロフェッショナル、大森塗装さん。塗装や防水工事を通じて安全で美しい建物を維持してくれています。カラス天狗像の塗り替えでは遊び心も取り入れ、地域文化の保全と魅力の向上にも一役買っています。こだわりの塗り方を教えていただき勉強になりましたね。ペンキ塗りは難しかったと思いますが、塗った後の真っ白な壁を見て、心も明るく塗り替わったのではないのでしょうか。これからも住み続けたいまちづくりを、真心込めて支えてくださることでしょ。

取材協力 (株) ニコン日総プライム NNPシリーズSDGs連載担当
水谷洋司・五代厚司・岩崎裕子・吉田丸未・宮川清希

■取材を希望される企業・団体および取材について記事を書いてみたい親子記者を募集中。

取材先のSDGsポイント！



ポイント① SDGs目標8 働きがいも経済成長も
★永年培った技術を生かした地域貢献、得意を生かして働きがい



ポイント② SDGs目標11 住み続けられるまちづくりを
★安全で快適な住環境の維持、地域文化の保全



ポイント③ SDGs目標12 つくる責任 つかう責任
★高度な塗装技術で耐久性を向上、持続可能な住環境の形成

Check Point

取材協力 株式会社 大森塗装 (TEL 0979-83-3991)
福岡県豊前市大字高田 499-2
<https://www.oomoritosou.jp/>

撮影 Juri (@juri0_902)

※撮影中の様子は「おしごとパレット」のInstagramにて公開中
Instagram ID : @oshigotopalette

